

# 会報六号

2012年8月25日1000部発行

電話 075-691-7561  
 発行責任者 石田房一  
 広報編集部 松田誠二  
 編集部員 清水美優・西片里紗  
 木村亜衣・永田裕哉  
 印刷 (株) サイズ 075-671-8107

吉祥院六斎歴史研究会 獅子の如く

# 京都 獅子の如く

吉祥院六斎念仏踊り 重要無形民俗文化財指定



国の重要無形民俗文化財指定  
 吉祥院六斎念仏踊り

第6号を発行するにあたり、ご賛同をいただいております吉祥院六斎保存会様、吉祥院子ども六斎運営委員会様、NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク様、井上工業所様、榎ダイヤ・セキュリティ・ジャパン様、サイズ様、瀬西建様、中島電工様、大伸工業様、清華園様、パティスハウス様、武田徹様、堀場製作所様、ホテル京阪京都様、メナードフェイシャルサロンモコ、心より感謝申し上げます。代表/石田房一



吉祥院六斎歴史資料展示室を見学

「六斎の歴史的意義についてお話しをさせて頂きました。参加された皆さんから「六斎をはじめて見た」「保存継承に関わる大切さを感じた」「六斎と人権が結びつかなかったが歴史的な経緯と活動の必要性など」

## 京都市交通局 六斎の歴史的意義を学ぶ 人権フィールドワークを実施

六月三十日(土)、京都市交通局職員(三十五名)の人権フィールドワーク学習が取り組まれ、京都市吉祥院いきいき市民活動センター内に設置している「吉祥院六斎歴史資料展示室」の見学会を行いました。国の重要無形民俗文化財に指定された「吉祥院六斎念仏踊り」には、どのような歴史が隠されているのか。千年近く続く伝統芸能が今に伝えるものは何か。吉祥院六斎の歴史を通して、人権学習を実施しました。

## 吉祥院六斎念仏踊り 歴史的意義を人権教育として

京都市吉祥院いきいき市民活動センター「吉祥院六斎歴史資料展示室」を地域文化財を基盤とした「人権と共生」の学びの体系化を志向し、地域・学校などの人権教育を推進・支援することを目的として、人権フィールドワーク学習の重視は当初からの懸案でもありました。

また、人権教育の一環として、フィールドワーク学習が、それまで学校や地域で「点的に」取り組まれてきた経過もあつて、地域における人権教育ネットワークの結び目の役割を担う研究会活動にとつて、それを「面的に」継承・発展させることは、当然の実践課題でもありました。

吉祥院六斎歴史資料展示室は、差別の現実、人権と共生について学び、差別の痛みを共有と解放への意欲を高める地域実践の中から生まれ、その



六斎の歴史的意義を伝える里紗と美優

実践の輪は、周辺地域へと広がり、その実践の熱き思いと手法は、各諸団体の実践に共有されつつあります。私たち六斎歴史研究会としても、人権フィールドワーク学習が、互いに結び合い、地域の歴史や社会性を共有できたことは、調査研究活動の一つの成果でありました。

交通局的皆さん人権フィールドワーク学習お疲れ様でした。そして、ありがとうございます。 (編集部/美優・里紗)

市交通局人権フィールドワーク学習のその営みを通して、六斎念仏踊りの歴史的意義を地域・学校・企業における「人権と共生」をテーマとして、地域に根ざした人権教育の実践をどう組み立てるのかという課題意識について、再確認できました。

(吉祥院いきいき市民活動センター長/石田房一)



熱心にメモを取る参加者

【吉祥院六斎歴史研究会獅子の如く】六斎の歴史調査研究を通して、地域の伝統芸能を継承・発展につなげることを目的として、二〇一〇年四月一日に正式に発足する。メンバーは、小学生時代から「子ども六斎会」で活動する高校生や大学生、吉祥院六斎保存会の若手会員が中心であり、六斎の歴史調査を行い、現在に至る経緯をまとめた会報「獅子の如く」を年二回発行。吉祥院天満宮の六斎奉納(毎年四月二十五日、八月二十五日)に合わせ来場者に配る他、地域の方から聞き取り調査や資料、道具、写真等の収集、又、若手研究員を歴史の「語り部」に養成する活動を行っている。

第6号を発行するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。

**HORIBA**  
 Explore the future

カエル合唱団、解散の危機!

あの名曲が聴けなくなる?  
 地球環境の悪化により、カエルが聴覚失聴症になっていることを存知ですか?  
 あの名曲が、生物のカエルの声で聴けなくなる前に、  
 HORIBAは分析のスペシャリストとして、地球環境の健全な力を貸しています。

株式会社 堀場製作所 TEL 075-610-1111 FAX 075-610-1100

暮らしを守る電気のプロフェッショナル

工事の事なら... 家電の事なら...  
**中島電工(株)** NAKAJIMA  
 <電気><空調><消防> <家電のショールーム>

南区上鳥羽南中ノ坪町9  
 TEL (075) 672-5181

**ホテル京阪**  
 京都

ご予約、お問い合わせは  
 TEL 075-661-0321 FAX 075-661-0987  
 http://www.hotelkeihan-kyoto.com



# 六斎念仏継承人

幼い頃、太鼓を叩く姿がどことなく愛嬌があり、可愛かった(美優・里紗・亜衣・裕哉)同級生四人組。今春それぞれの高校を卒業し、違う道を歩むこととなった。今では、吉祥院天満宮の舞台上に上がる姿は、自信に満ち溢れ、吉祥院六斎念仏踊りの「継承人」「技能保持者」として頼もしささえ感じる。

● 清水美優 自分の考えをしっかりと持つ行動派。プライベートでは、両親とともにバイク Harley Davidson 3台でツーリングに出かけることもあるとか。



● 木村亜衣 頑張り屋。父木村俊典氏は、六斎保存会長で六斎保存会の活性化と発展に日々努力されている。八十年代率先して入会したメンバーの一人。亜衣はその熱きDNAを受け継いでいる。



● 西片里紗 マイペースなおっとり派。しかし、六斎に向き合う姿は近寄り難い。大学では臨床心理学を学ぶ。弟大悟も研究会で活動する。将来、獅子の後継人となる日もそう遠くはない。



写真(中央)大悟 (右)里紗

● 永田裕哉 運動神経抜群。猿を演じる時は、なかなかの役者である。兄、妹とともに祖父の高度な太鼓技を受け継ぐ。橋本六斎保存団体連合会長も認める正統派。太鼓技で感動を与える日も近い。



写真左(兄)文哉/右(弟)裕哉



## 子ども六斎体験教室

吉祥院の伝統文化に触れる体験教室

京都市吉祥院いきいき市民活動センターが主催する「子ども六斎体験教室」を高齢者ふれあいサロンにて開催しました。



## Kisshoin Rokusai Nenbutsu Odori

保存会と六斎歴史研究会の若手メンバーが講師として指導を行い、子どもたちは、楽しく六斎を学んでいました。

◆六斎体験教室開催期間◆

七月十四日(土)から八月十八日(土)まで計五回連続して開催。

●第一回、開校式・歴史編、開催趣旨や注意事項の説明等のオリエンテーション。六斎記録映画鑑賞。

●第二回、音楽編、六斎で使用する楽器、太鼓、笛等を学ぶ。

●第三回は、芸能編、六斎の演目である獅子や安達ヶ原などを講師の実演の後、実際に体験する。

●第四回、総括、第三回までに学んだ歴史編、音楽編、芸能編を振り返る。

●第五回、終了式と終了書の授与。



吉祥院保育所や児童館の子どもたちも参加。

吉祥院地域に伝承保存される「吉祥院六斎念仏踊り」は、京都を代表する郷土芸能の一つ。現在、京都の六斎念仏保存団体連合会で保存継承活動が取り組まれ、昭和五十八年一月に「京都の六斎念仏」として、国の重要無形民俗文化財の指定を受けました。

吉祥院の素晴らしい郷土芸能を子どもたちに体験してもらおうと実施しました。体験教室では、吉祥院六斎

参加した子どもたちには、是非とも「吉祥院子ども六斎会」に加入し、吉祥院地域の伝統芸能を継承して欲しいと願うばかりです。

(副代表/木村俊典)

第6号を発刊するにあたり、ご賛同・ご協力をいただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。心より感謝します。

# サイズ

〒601-8336京都市南区吉祥院菅原町39-1  
Tel.075-671-8107 FAX075-671-1618  
E-mail size@zeus.eonet.ne.jp



〒601-8323京都市南区吉祥院春日町19-45  
Tel.075-671-2696 JR西大路駅から徒歩7分  
営業時間9:00-20:00 最終受付:19:00  
定休日 日曜・年末・年始  
オーナー/Makiko.Murata



## NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク



理事長 野村良博  
副理事長 鈴木敏夫  
専務理事 石田房一  
事務局長 關 正雄

こころふれ愛 夢づい 吉祥院  
安心して暮らせるまちづい

獅子丸くん